

公共花壇には、季節を感じる草花を植えています。色の組合せを意識して花壇を作っています。



フラワーサポーターによって美しく保たれる花壇たち



市役所の前にある花壇に、フラワーサポーターの皆さんが花植えをしている様子です。



WITH FLOWERS ~暮らしに花を~拡大版

花いっぱいのまちで暮らす

風にそよぐ草花を眺めながら、ゆっくりとガーデニング。日常のささいな習慣が生活に潤いと心地よさをもたらします。

あなたの空いた時間を少し、花いっぱいのまちづくりに使ってみませんか。季節の風と香りを胸いっぱいに吸い込んで、フラワーサポーターの仲間と楽しく、植えた草花を見て、誰かが笑顔になることを願いながら…

はじめませんか、フラワーサポーター

草花が好きという気持ちを大切に、無理せずにボランティアでまちづくりに参加していただくのが、フラワーサポーター活動です。現在、79人のメンバーが公共花壇の花植えや整備に携わっています。

趣味の一つとして参加している人や退職後の時間を有意義に活用したい人など、参加する理由は人それぞれ。好きなことで、まちがきれいになると気持ちいいですね。一人では、手に負えないような広い花壇も、フラワーサポーターが集まって作業をするとあっという間にきれいな花壇に早変わり。活動内容は、市ホームページに随時掲載しています。



フラワーサポーターの皆さん

フラワーサポーターの楽しみ！！

春から秋にかけては、花壇の花植えや整備に大活躍。バニラ色のマリーゴールドや緑色のジニアなど、珍しい品種の花に出会えたり、クリスマスローズの植替えに挑戦したり、もちろん仲間とのコミュニケーションも楽しみの一つです。お揃いの紺色のフラサポエプロンで月に2～3回活動しています。

また、次のようなフラワーサポーター限定のイベントもあります。

クリスマス会（交流会）

作業の少ない冬場は、室内でクリスマス会を開催しました。普段は花壇で手を動かしながらですが、クリスマス会では、仲間同士でお茶をいただきながらおしゃべりを楽しんだり、花壇で育てた草花の押し花を使ってポストカードを作ったりしました。

花あそび講座

3月には、室内で花と触れ合えるイベントも開催しています。前回は、ハーバリウムを作成しました。ハーバリウムは、ドライフラワーをガラスボトルに入れて専用のオイルに浸すもので、手入れせず長時間花を楽しむことができます。

花いっぱい推進室からのお知らせ

市のアイデンティティである「花いっぱい」を活性化するため、令和4年3月に東松山市花いっぱい推進計画を策定しました。「花いっぱい」とは、「花でまちの景観をよくすること」。地域の花壇に花を植えたり、自宅に花を飾ったり、どんな形であっても花を楽しむことが「花いっぱい」活動につながります。皆さんが「花いっぱい」を通してまちづくりに参加できるよう様々な取組を行います。今回は、新たに始まった2つの取組を紹介します。



計画全文

「ひがしまつやまの花」ページ開設

市ホームページ内に、市内の花の情報をまとめて見られるページを新たに作成しました。見ごろや開花場所のマップなど、おでかけに便利な情報がまとまっているほか、今回ご紹介したフラサポの活動報告など花いっぱいの取組状況も日々更新しています。ぜひチェックしてください。



ひがしまつやまの花

「#東松山花いっぱい」運用スタート

これまでも市公式ツイッター・フェイスブックで花情報を発信してきましたが、ハッシュタグ「#東松山花いっぱい」をつけて投稿することで、花に関する全ての投稿がこのハッシュタグで一度に見られるようになりました。また、このハッシュタグは市民の皆さんも自由に使えます。自宅の庭や道端の草花など、市内の花に関するツイートにつけて投稿してください。



市公式ツイッター



市公式フェイスブック

フラワーサポーターからのメッセージ

花のイベントに参加したことがきっかけで始めました。訪れる人が目にする花壇に花を植えてきれいにできることが、とてもうれしいです。また、フラサポの皆さんと触れ合いながら活動できることが楽しいです。

フラサポは、友人から誘われて登録しました。花は好きで、自宅の庭の手入れをよくしています。フラサポに参加することで、花の専門家からアドバイスを聞けることが一番の楽しみです。



えもり ゆみこ
江森由美子さん



はやし あけみ
林 明美さん

特集に関する問合せ

地域支援課
花いっぱい推進室

電話 21-1435
FAX 23-2236